

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	025 文書管理に関する事業					
予算科目	01-020101-11 文書管理に要する経費			担当部課	総務部総務課	
市長公約				係名	公文書管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市公文書等管理指針			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市行政文書管理規程、つくば市公印規則、つくば市公文規程			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	職員
目的	行政文書等の適正な管理
概要 (取組内容)	文書管理システムによる処理及び管理 公印電子化及び公印省略の推進 行政文書の管理状況の監査・指導、文書事務に関する指導及び助言 新規採用職員、文書管理主任及び各職層を対象とした文書事務研修の実施 公印台帳管理、公印の調製及び使用に当たる手続並びに事前押印・公印刷込の事務 歴史公文書評価選別の実施、目録作成

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	15,809	15,825	18,855	15,625	15,625	
	決算額	(千円)	14,250	14,805	14,246	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,071	14,805	14,246	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1,179	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	17,589	17,969	16,005	13,813	13,813	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	230.45	289.46	625.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	決裁文書の電子化率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	35.0	48.0	49.0	62.0
	実績	29.0	37.0	46.9	54.7	60.7	65.2
	指標の概要						

2	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	文書事務に関する理解度を向上させるため、学校事務向けの文書管理研修協力、保育所向けの文書管理研修を実施した。公文書管理推進会議において歴史公文書評価選別基準の見直しの検討及び特定歴史公文書の利用提供環境について意見聴取を行った。				
成果	旧町村文書の評価選別を計画に基づき実施することができた。 文書電子化推進の機能改善を行うため、文書管理システムのバージョンアップを行い説明会を実施した。 電子決裁率は目標値以上を達成した。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>文書管理システムの定着 特定歴史公文書の利用制度の構築及び利用目録の提供</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td>特定歴史公文書の利用体制の整備 目録公開用のデータ、システムの整備</td> </tr> </table>	業務	文書管理システムの定着 特定歴史公文書の利用制度の構築及び利用目録の提供	組織、予算等	特定歴史公文書の利用体制の整備 目録公開用のデータ、システムの整備
業務	文書管理システムの定着 特定歴史公文書の利用制度の構築及び利用目録の提供				
組織、予算等	特定歴史公文書の利用体制の整備 目録公開用のデータ、システムの整備				
改善目標	行政文書の管理状況の監査項目と監査内容の見直しを実施する。 特定歴史公文書等の簡便な市民利用が可能な体制を構築する。 文書管理システムの新機能を周知徹底する。				

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	028 市民総合賠償補償に関する事業					
予算科目	01-020101-14 総合賠償保険に要する経費			担当部課	総務部総務課	
市長公約				係名	総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	市民、市
目的	保険に加入することで、市施設利用者又は市主催行事等参加者に遅滞なく損害賠償金・補償金を支払えるようにする。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・賠償責任保険 市が、自らの所有又は管理する施設の瑕疵や業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合にその損害をてん補する。 ・補償保険 市主催行事等での事故で入通院した場合、賠償責任の有無に関係なく見舞金をてん補する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,227	5,353	5,426	5,516	5,516	
	決算額	(千円)	5,226	5,336	5,391	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,226	5,336	5,391	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	保険に加入することで、市が所有する施設の瑕疵による事故や、市主催行事等への参加者のけがに対し、賠償及び補償する制度を整えることができた（損害賠償保険支払3件、補償保険支払2件）。また、各課からの保険の対象となる事案に該当するか問合せがあった際に、不明点について損害補償会社へ問い合わせた上で手引に沿って適切に回答することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	029 議会における執行部調整事業					
予算科目	01-020101-15 総務事務に要する経費			担当部課	総務部総務課	
市長公約				係名	総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	地方自治法			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	議会、職員
目的	議会運営の円滑化
概要 (取組内容)	つくば市議会定例会議、緊急会議及び全員協議会での日程調整 提出案件の取りまとめ 一般質問等の調整など市議会における執行部局の総合調整

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,867	6,971	7,332	6,968	6,968	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	23.30	26.30	42.67	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	定例会議・緊急会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	9.0	7.0	7.0	5.0	6.0
	指標の概要	令和5年度まで：定例会（4回）及び臨時会開催回数 令和6年度以降：定例会議（4回）及び緊急会議開催回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	令和6年度から通年議会となり、定例会議に加えて、開会会議、緊急会議を開催した。議会局との連携を密にし、滞りなく議会運営を行うことができた。また、関係部署と協力し、円滑に執行部の調整を行うことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	030 総務に関する事業					
予算科目	01-020101-15 総務事務に要する経費			担当部課	総務部総務課	
市長公約	21			係名	総務係 行政事務推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	地方分権一括法、地方自治法、行政手続法、行政相談員法、行政組織条例 構造改革特別区域法 等			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	市民、職員
目的	効率的な行政運営、行政ニーズ、地方分権等に対応できる組織の構築を図るとともに、市役所全体のレベルアップを図る。
概要 (取組内容)	地方分権推進の総合調整、組織の総合調整、事務分掌の総合調整、専決処分の手続に関する事業、行政界立会事務、行政相談の補助事業、不当要求行為対策、北方領土返還に関する事業、部長・次長連絡会議、行政手続条例運用事業、行政不服審査会、総合教育会議に関する事業、義務教育修了者の進路環境に関する事業、内部指導監査、教育特区認可学校に関する事業（R5年度から035教育特区認可学校に関する事務を統合）

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	645	820	1,514	991	991	
	決算額	(千円)	385	502	918	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	385	502	918	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	25,341	26,396	20,461	19,558	19,558	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.70	3.80	2.80	2.80	2.80
		正職員時間外勤務	(時間)	58.56	62.10	92.47	90.00	90.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	課数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	53.0	53.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	56.0	54.0	57.0	57.0	58.0	59.0
指標の概要	市長部署の課数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 人事課、ワークライフバランス推進課と情報を共有し、時間外勤務実績等を分析しながら組織改編を行った。 適正な事務執行の推進のために、内部指導監査を通じて、リスクの軽減化に努めた。 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 各部へのヒアリングや情報分析を通し、限られた人員を効率的に配置し、市の施策の実行に適した組織改編を行うことができた。 行政不服審査会を4回開催し、答申を公表することができた。 不適正事案等の再発防止策及び内部指導監査の実施により、適正な事務執行を推進することができた。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> 組織改編は、限られた人員の効率的な配置のため、現状の業務分析や今後の施策を見据えた多角的な検証が必要である。 適正な事務執行の推進のために、引き続き不適正事案等の再発防止策検討等が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 人事課との情報共有を含め、様々な要素を分析し効果的な行政運営が行えるよう組織のあり方を検討していく必要がある。 事務処理上のリスク軽減及び職員の意識向上のために不適正事案等の再発防止策の検討及び周知等を実施する。 	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	033 情報公開・個人情報保護事務					
予算科目	01-020101-16 情報公開等に要する経費			担当部課	総務部総務課	
市長公約				係名	公文書管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市情報公開条例、個人情報の保護に関する法律、つくば市情報公開・個人情報保護審査会条例、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	市民
目的	市が保有する情報及び会議を公開し説明責任を全うするとともに個人情報保護制度の適正な運用を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・開示請求等受付事務、開示時の立会い、年に1度受付件数等を公表 ・情報公開・個人情報保護制度等の研修の実施 ・個人情報ファイル簿の登録及びホームページで公開 ・つくば市情報公開・個人情報保護審査会の設置、運営 ・会議開催予定をホームページに掲載し、市民等に周知 ・附属機関や懇談会等の会議録をホームページで公開、年に1度公開実績を公表

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,071	1,282	1,125	854	854	
	決算額	(千円)	543	464	571	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	543	464	571	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	24,492	24,375	18,389	17,267	17,267	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.50	3.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	268.51	82.99	130.67	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	情報公開・個人情報開示請求件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	131.0	143.0	173.0	223.0	236.0	240.0
指標の概要	情報公開開示請求書の受付件数と個人情報開示請求書の受付件数を足した数						

2	指標名	会議開催事前公表率 ()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	97.0	93.6	100.0	99.2	98.5	99.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	情報を整理しながら適切に対応することができた。	
成果	附属機関及び懇談会等の開催事前公表について、公表率90%以上を維持することができた。情報公開や個人情報開示請求に対して適切に対応し、行政運営の透明性の維持及び個人の権利利益の保護を図ることができた。	
課題	業務	特定個人情報保護評価（PIA）について、評価書の様式変更への対応のほか、データ連携や委託の増加等による変更が生じているため、修正や再実施の必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	特定個人情報保護評価の状況を把握し適正に実施する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	142 自衛官募集事務					
予算科目	01-020112-11 自衛官募集事務に要する経費			担当部課	総務部総務課	
市長公約				係名	総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	自衛隊法			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	我が国の防衛と災害派遣などに対応する自衛官を確保する。
概要 (取組内容)	自衛隊地方協力本部、自衛官募集相談員、協力団体等と連携し、自衛官募集に関する広報活動を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	285	299	391	361	361	
	決算額	(千円)	286	382	381	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	114	128	127	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	172	254	254	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	市広報紙への自衛官募集案内の掲載（2回）や自衛官募集横断幕の市内4か所への設置、自衛官募集啓発品の作成・配布や自衛隊協力会の役員会及び総会の開催など、自衛隊と連携・協力し、自衛官募集に係る市民への周知活動を十分行うことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	